

ACDSee 2009 チュートリアル: 自動カテゴリを使用してファイルを参照する

自動カテゴリとは?

このチュートリアルでは、自動カテゴリとそれを使用した管理と検索方法について解説します。

自動カテゴリを使用してファイルを参照する

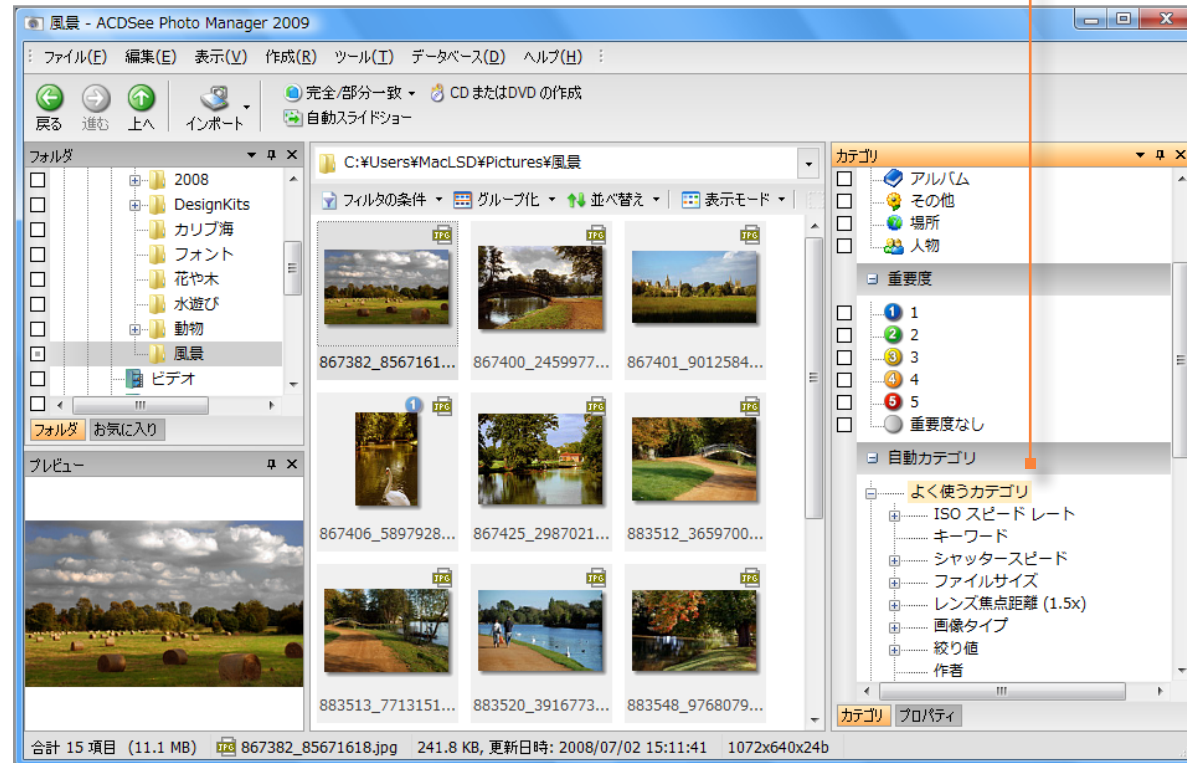
デジタルカメラで写真を撮影する際、通常、撮影時の設定情報が画像ファイルに直接保存されます。ACDSee は、この情報を取り込んで自動カテゴリとして表示します。そのため、ACDSee 内で情報を確認したり、活用したりすることができます。また、カメラの所有者、カテゴリ、都市名、国名などの情報を ACDSee 内で追加することも可能です。自動カテゴリは、探している情報を簡単に見つけ、それらを活用するための機能です。

よく使う自動カテゴリ

自動カテゴリは、カテゴリ ペインの下部に表示されます。(表示されない場合は、[表示] メニューから [カテゴリ] をクリックします。)

自動カテゴリの完全/部分一致

まとめ



ACDSee 2009 チュートリアル: 自動カテゴリを使用してファイルを参照する

自動カテゴリとは?

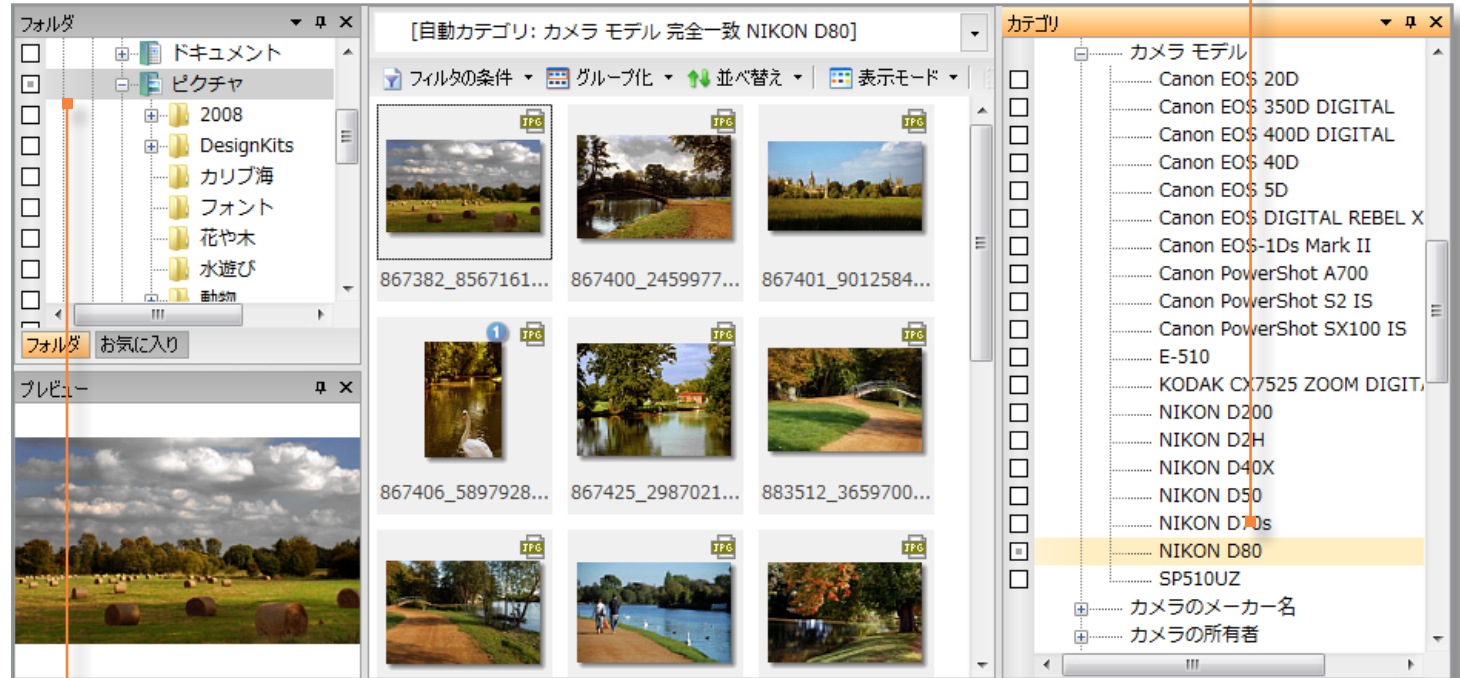
自動カテゴリを使用して ファイルを参照する

よく使う自動カテゴリ

自動カテゴリの 完全/部分一致

まとめ

自動カテゴリを使用してファイルを参照する方法は、とても簡単です。各カテゴリの横にある [+] をクリックして展開してから、希望するカテゴリを選択します。(ファイル一覧に画像が表示されない場合は、選択された自動カテゴリに一致する画像がないという意味です。)



自動カテゴリを使用してファイルを参照する場合、ACDSee はフォルダの選択を無視した形で画像を表示します。つまり自動カテゴリで選択されているカテゴリと一致する画像のみが、ファイル一覧に表示される仕組みになっています。

ACDSee 2009 チュートリアル: 自動カテゴリを使用してファイルを参照する

自動カテゴリとは?

自動カテゴリを使用して
ファイルを参照する

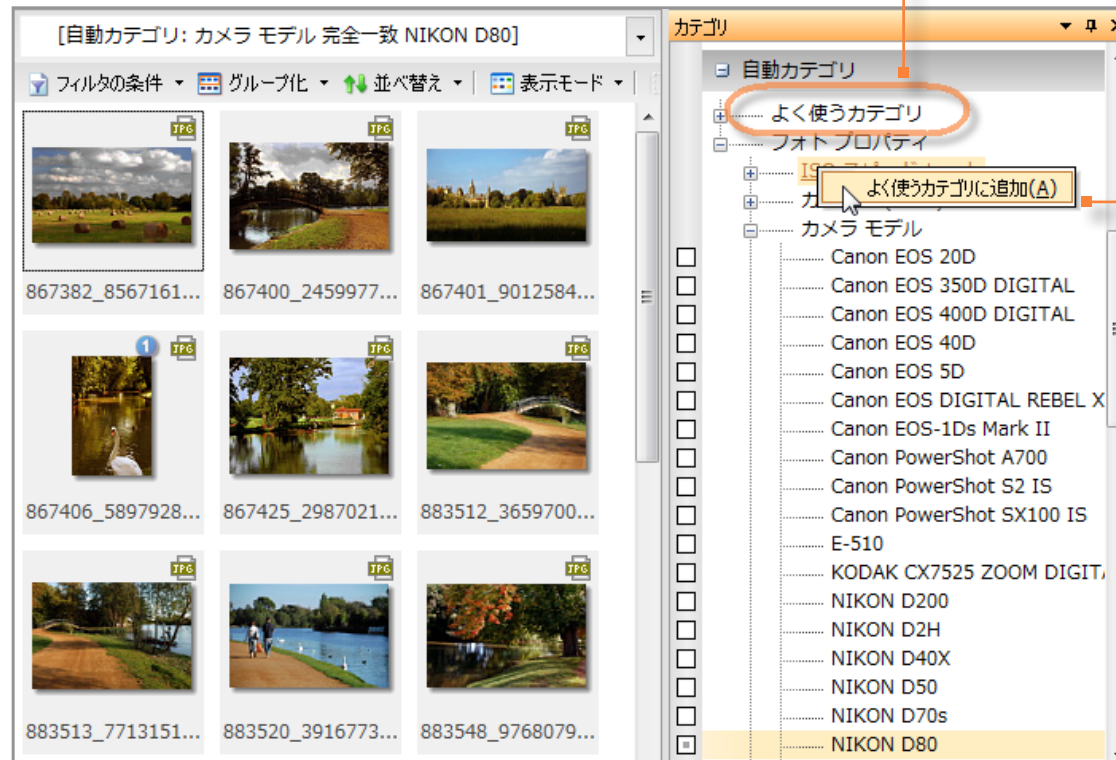
よく使う自動カテゴリ

自動カテゴリの
完全/部分一致

まとめ

頻繁に使う自動カテゴリがある場合は、それらを [よく使うカテゴリ] に追加すれば、次回以降から検索の時間を短縮することができます。「よく使うカテゴリ」には、既定のカテゴリが含まれていますが、該当カテゴリを右クリックして、[よく使うカテゴリから削除] を選択することで、いつでも削除することができます。

[よく使うカテゴリ] に追加するには、該当カテゴリを右クリックして [よく使うカテゴリに追加] を選択します。



ACDSee 2009 チュートリアル: 自動カテゴリを使用してファイルを参照する

自動カテゴリとは?

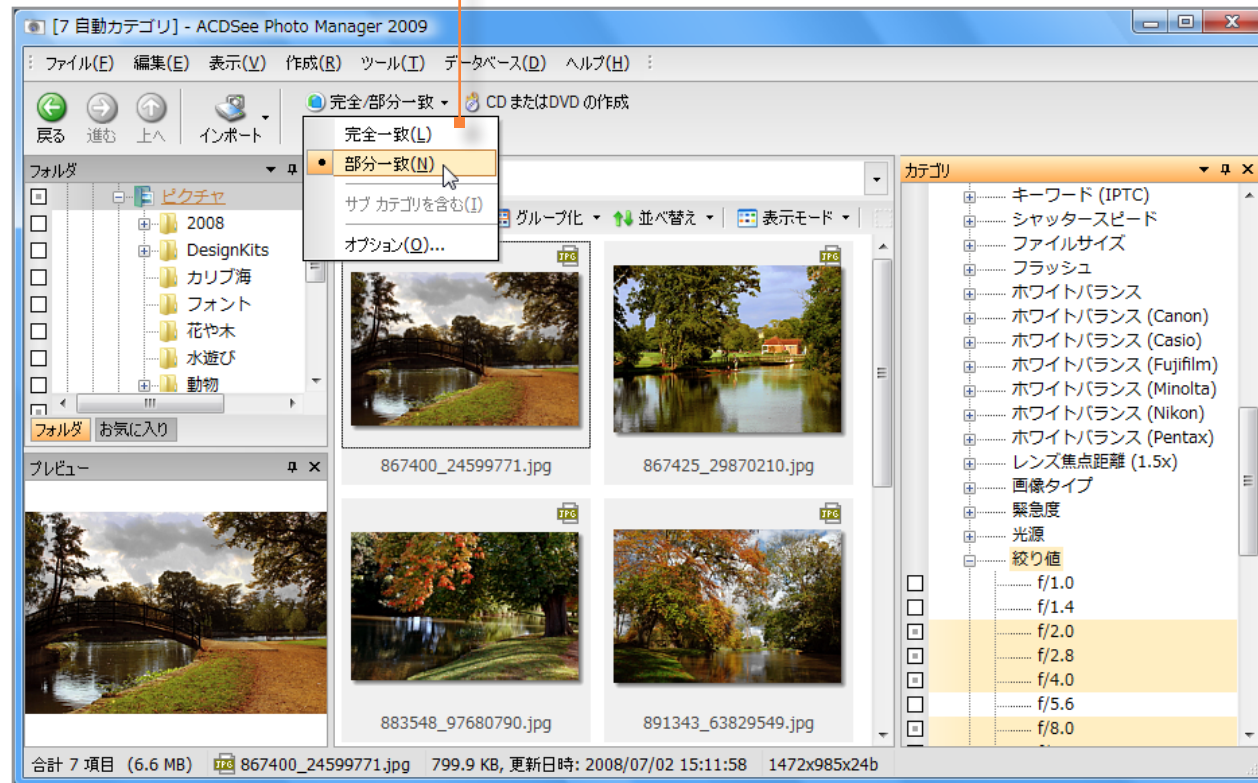
自動カテゴリを使用して
ファイルを参照する

よく使う自動カテゴリ

自動カテゴリの
完全/部分一致

まとめ

「完全/部分一致」オプションを使用して、選択を絞り込むことができます。
[完全一致] を選択すると、選択されたすべての自動カテゴリと一致する画像のみがファイル一覧に表示されます。
[部分一致] を選択すると、選択された自動カテゴリのいずれかと一致する画像がファイル一覧に表示されます。



自動カテゴリとは?

自動カテゴリを使用して ファイルを参照する

よく使う自動カテゴリ

自動カテゴリの 完全/部分一致

まとめ

このチュートリアルでは、下記のポイントについて解説しました:

- » 自動カテゴリは、画像に関するシンプルな情報です。
- » これらの情報は通常カメラによって保存されますが、ACDSee を使って情報を追加することも可能です。
- » カテゴリと一致する画像を参照したり、複数のカテゴリに渡って一致する画像を参照したりすることができます。
- » 頻繁に使用するカテゴリがある場合は、[よく使うカテゴリ] に追加して、次回以降から検索の時間を短縮することができます。
- » 「完全/部分一致」オプションを使用して、検索を絞り込むことができます。